

県民健康調査

甲状腺検査(二次検査)のご案内



既にお送りしております、「県民健康調査」甲状腺検査(一次検査)の結果から、甲状腺検査(二次検査)のご案内いたします。

1 検査日時及び実施場所をご確認ください

・検査場所と日時は、同封別紙「甲状腺検査(二次検査)のお知らせ」に記載されています。
記載の検査場所と日程は変更することができます。

❗ 二次検査は完全予約制です。
変更、またはキャンセルをご希望の場合、お手数ですが必ず下記までご連絡をお願いいたします。

(実施要領)	
1 検査対象者	医大 太郎 様 (受付番号)
2 検査実施日	令和 年 月 日 (曜日) 13:30 から
3 検査場所	医大 ぶくしま いのちと未来のメディカルセンター棟(みらい棟) 2階 「県民健康管理センター-甲状腺検査部門」
4 検査内容	甲状腺超音波(超音波)検査、血液検査、尿検査。場合によっては穿刺吸引細胞診検査当日は、この受診票と検査を受ける方の「腫瘍検診証」をご持参ください。
5 検査受付	検査実施時間10分前までに、みらい棟2階「県民健康管理センター-甲状腺検査部門」の受付窓口までお越し下さい。
6 駐車場	自家用車でお越しの際は、附属病院外東駐車場(同封チラシの大学マップ参照)に駐車願います。 甲状腺検査(二次検査)には費用はかかりませんが、移動に係る交通費等はご負担願います。
7 その他	こちらで指定しました日時、場所については変更が可能です。変更を希望される方は次の放射線医学県民健康管理センターまでご連絡ください。 検査に対する配慮やお手伝いを希望される場合は事前にご連絡下さい。
8 問い合わせ先	放射線医学県民健康管理センター 電話024(549)5130(9:00~17:00 土日祝日・12/29~1/3を除く)

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
TEL.024-549-5130 (土日・祝日を除く 9:00~17:00 ※おかけ間違えのないようにご注意ください)

2 同意書等に記入いただきご送付ください

・同封しました同意書兼問診票を検査実施日の5日前までにご返送願います。
なお、5日前を過ぎた場合でも、当日持参せず、福島医大へ返送してください。

3 検査日当日、実施場所に直接お越しください

・受診票をご持参ください。また医療機関の地図を同封しておりますのでご覧ください。
・検査日を変更された方は、変更後の受診票は送付されません。備忘録をご活用ください。
(検査会場を変更された場合は、受診票を再送いたします)

備忘録

*ご自身の検査日時の記録として保管してください。

◎ 私の検査日時 令和 年 月 日 時
◎ 医療機関名

二次検査の詳細内容は中面をご覧ください

二次検査について

ご説明

係の者より検査の流れをご説明します。

①初回に行う検査等

問診

医師が問診をし、一次検査の結果についてご説明します。



精密な超音波検査

高性能な超音波機器を用いて甲状腺の状態を詳しく調べます。一次検査からの変化なども重要な検査項目になります。

尿検査

ヨウ素(放射性ではない栄養素)の摂取不足や過剰摂取による甲状腺の腫れや甲状腺機能異常の報告があるため、食事からのヨウ素摂取に問題がないかどうか調べます(尿中ヨウ素)。

血液検査

採血を行い、甲状腺に関連する項目を調べます。

事情により、尿検査あるいは血液検査を希望されない方は、申し出てください。

検査項目		説明
FT3	遊離トリヨードサイロニン	甲状腺の機能が正常に働いているかを調べます。
FT4	遊離サイロキシソ	
TSH	甲状腺刺激ホルモン	
Tg	サイログロブリン	甲状腺に腫瘍(しゅよう)などの変化があるかどうかの参考になります。
抗Tg抗体	抗サイログロブリン抗体	橋本病(甲状腺機能の低下や甲状腺の腫れ・しこりなどをきたしやすい病気)があるかどうか、あるいはなりやすい体質かどうかを調べる検査です。
抗TPO抗体	抗甲状腺ペルオキシターゼ抗体	

②必要に応じて追加される検査

細胞診検査

上記の検査結果から、結節の状態により必要に応じ、ご本人の了解のもと、「穿刺吸引細胞診(せんしきゅういんさいぼうしん)」を行うことがあります。



この検査は通常の採血の針より細い注射針にて、結節の細胞を吸引するものです。
検査時間は数秒から数十秒程度で、痛みは通常腕から採血する程度です。

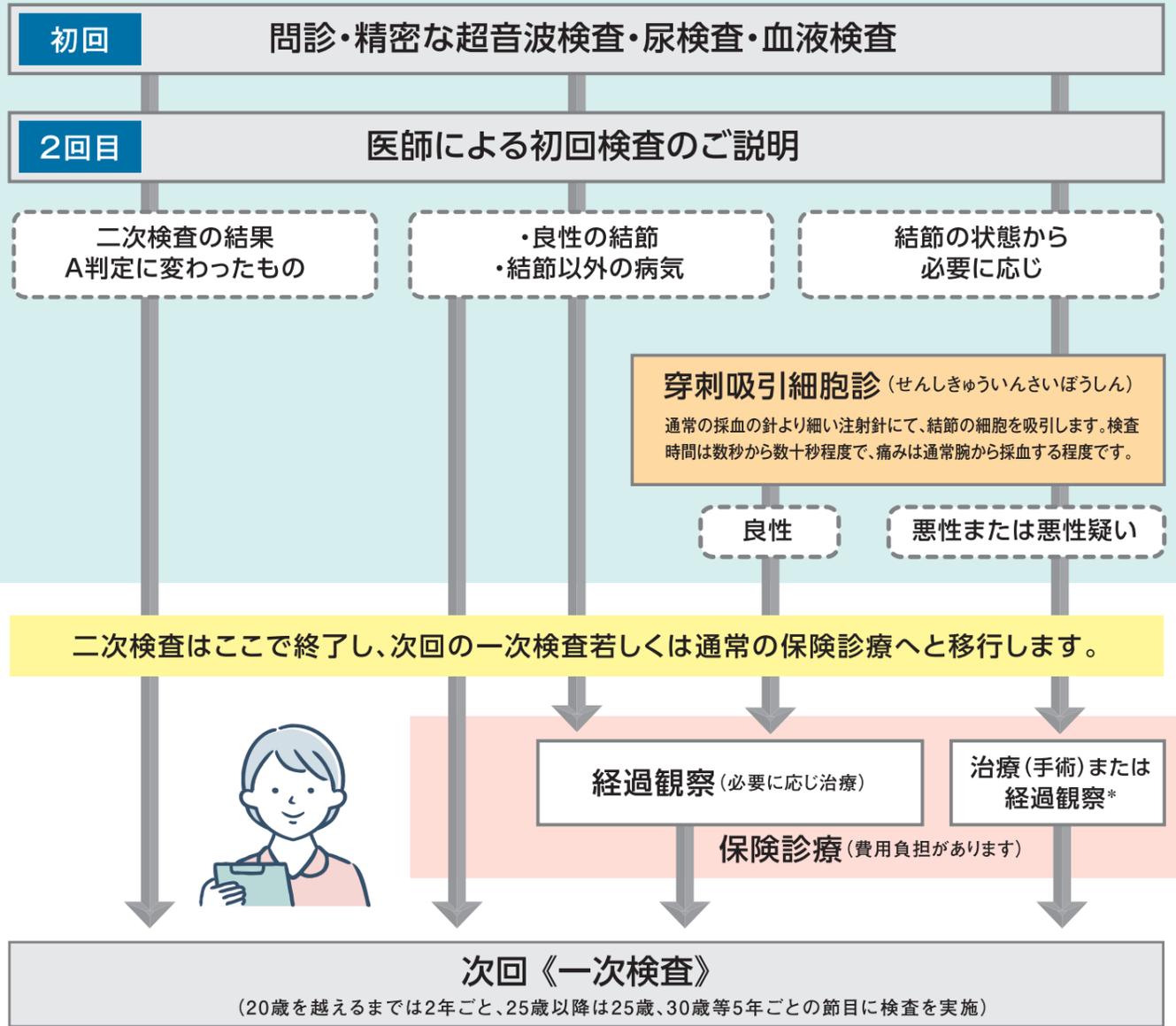
●穿刺吸引細胞診を行うことになった場合は新たに検査承諾書にご記入いただきます。

二次検査及びその後の流れについて



二次検査は、担当医師とスタッフがご説明しながら行います。
気になることがございましたら、どうぞお気軽にご質問ください。

「県民健康調査」甲状腺検査 二次検査(無料)



- 保険診療に移行した場合、福島県内に住民票がある方は、18歳になる年の年度末(3月)まで、医療費は無料です(県外の方は、住民票がある市町村の制度によります。各市町村へお問い合わせください)
- 二次検査は、細胞診を実施しない場合は原則2回、細胞診を実施する場合は3回以上お越しいたできます。
- 上記の図は代表的な検査の流れです。個別の症例によって異なる場合もございます。

※ 腫瘍が小さく、周囲への転移などを認めない場合、ご本人及び保護者と十分な相談の上、経過観察となることがあります。

よくあるご質問

Q 二次検査では甲状腺に針を刺すの?

A 全ての方に行うものではありません。二次検査の結果、結節の状態から必要に応じて穿刺吸引細胞診(せんしきゅういんさいぼうしん)を行います。通常の採血よりも細かい針で行い、所要時間は数秒から数十秒程度です。

Q 検査の施設や日程は選べないの?

A 二次検査を実施できる医療機関の数には限りがございます。また各医療機関によって1日に検査を行える人数が異なります。このため二次検査は、県民健康管理センターにて完全予約制として皆様にご案内しております。今後、二次検査拠点を拡大すべく準備を進めております。皆様にはご不便をおかけしておりますが、ご理解たまわりますようお願いいたします。



Q 二次検査で2回行くのはなぜ? 検査結果は郵送ですませられないの?

A 1回目の検査で行う、血液検査と尿検査は結果が出るまで1~2週間程度かかります。また甲状腺の状態は、複数の検査項目から医師が総合的に判断します。さらに尿検査の結果によっては、普段の食生活などをお聞きする必要があります。そのため、再度お越しいただいて、医師が結果を直接ご説明しております。また細胞診を行う場合は、原則3回以上お越しいたできます。

Q 検査まで間があるので不安、どこに相談すればいいの?

A 二次検査に関するご質問・ご相談は下記の二次検査専用「WEB相談」又は「医学専用ダイヤル」をご利用ください。なお甲状腺の結節は、非常にゆっくり大きくなるものが多く、必ずしも見つかる必要というものではありません。またすぐに検査が必要と思われる方にはできるだけ早くお知らせしております。

二次検査に関するご質問やご相談のご案内

二次検査専用「WEB相談」

二次検査に関するご質問・ご相談をWEBで受け付けております。次のアドレスの専用ページに、必要事項をご記入の上お問い合わせください。

<https://fukushima-mimamori.jp/nijikensa/>

医学専用ダイヤル

024-573-0205 (土日・祝日を除く 9:00~17:00)

原則として、医師から折り返しお電話を差し上げます。折り返しのご連絡まで数日いただくことがございますので、ご了承ください。

・本ダイヤルは、甲状腺検査対象者及びご家族の皆様からの質問専用ダイヤルとなりますので、あらかじめご了承ください。

※検査場所や日程に関するご連絡は、お手数ですが下記お問い合わせ先までお電話にてお願いいたします。



◎甲状腺検査の最新の結果などの詳細は、下記webサイトでご覧いただけます。

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 放射線医学県民健康管理センター
TEL.024-549-5130(9:00~17:00 土日・祝日を除く)

※おかけ間違いのないようご注意ください

<https://fukushima-mimamori.jp/thyroid-examination/>



お問い合わせ先